

## 上組、ミャンマーでターミナル運営開始

Edited By LogisticsToday On 2019/06/03



国内シェア  
NO.1

日本と同じ在庫管理クオリティを実現！  
クラウド  
**東南アジアでも使えるWMS**  
現地の言語・日本語・英語でサポート対応可能

ロジガードZERO 詳しくはこちら >

上組は3日、ミャンマー港湾公社と交わした契約に基づき、同国ティラワ地区港でターミナル運営を開始したと発表した。ターミナルの敷地面積は16万5700平方メートル、岸壁の長さは400メートルで、全長200メートル・2万トンの本船が着岸できる。

同社は2018年3月22日にミャンマー港湾公社（MPA）とティラワ地区港におけるODAターミナルの運営について、38年間のコンセッション契約を締結し、ターミナル運営会社を設立。5月20日に営業を開始し、6月1日に開所式を行った。

すでに進出しているタイ・レムチャバン港、カンボジア・シアヌークビル港、スペイン・バレンシア港などの海外ターミナル間、日本国内のターミナルとのネットワーク強化にも取り組むとしている。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/343702>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.